

ふれあい山口

2014

11

山口県広報誌



特集 1

みんなで子育て応援山口県

特集 2

開催まであと1年

ねんりんピックおいでませ!山口2015

 山口県

次回発行は1月号です。

○**気運の醸成**
家庭の日(毎月第3日曜日)、出会い・育児の日(毎月19日)の普及啓発や、フォーラム・セミナーなどを開催します。

○**意見交換会の開催**
結婚や働きやすい職場環境づくりへの支援策などを検討する意見交換会を開催します。

○**子育てサークルの表彰**
子育て支援に積極的に取り組んでいる子育てサークルを表彰します。

○**結婚・子育て応援デスクの設置**
保健師などの専門相談員を配置して、婚活イベントや妊娠出産、保育サービスなどについての電話相談を受け付けています。

結婚・子育て応援デスクの看板掲出

◆**結婚・子育て応援デスク**
0883(933)4080

◆**受付日時**
月～金曜日 9時～16時
(祝日・年末年始を除く)

連盟の取組

お問い合わせ先

県子ども未来課
0883(933)2754

県労働政策課
0883(933)3221

「やまぐち子育て連盟」のポータルサイトやフェイスブックを開設しています。

やまぐち子育て連盟ポータルサイト
検索

○**イクメン応援企業の登録・公表**
男性が育児参加しやすい環境づくりに取り組む企業として自ら宣言した「やまぐちイクメン応援企業」を登録し、その取組内容を公表していきます。

やまぐちイクメン応援企業
検索

○**やまぐち子育て応援企業の届出公表**
男女がともに働きながら安心して子どもを生み育てることができる環境づくりに取り組む「やまぐち子育て応援企業」の届出を促進し、その行動計画を公表していきます。

また、特に優れた取組を実施している企業を表彰していきます。

やまぐち子育て応援企業
検索

平成25年度表彰式

特集1 みんなで子育て応援山口県

～結婚から子育てまで～

平成25年に山口県で生まれた子どもの数は10,705人と戦後最低を記録し、平成52年の本県の人口は102万人と見込まれるなど、このままでは、地域活力の低下はもとより、生産年齢人口(15～64歳)の減少等による経済成長の鈍化や社会保障負担の増大、さらには子どもの健やかな成長への影響が懸念されています。

このため、私は、少子化対策・子育て支援を県政の最重要課題として掲げ、「みんなで子育て応援山口県」の実現に向け、その取組の柱として、8月24日に全県的な組織となる「やまぐち子育て連盟」を設立し、地域団体、企業、行政など県下53団体の力を結集して、若い世代が希望を叶え、安心して結婚し、妊娠・出産、子育てをすることができる切れ目ない支援を推進していくことといたしました。この連盟の取組は、緒に就いたばかりですが、県民の皆様一人ひとりの活動が、大きなうねりとなって、山口県らしい「子育て県民運動」の展開につながっていくものと信じています。

県民の皆様は、「山口県に生まれて良かった」と思っていただけの「活力みなぎる山口県」の実現に向けて、私は、キャプテンとして先頭に立って、少子化対策・子育て支援に取り組む、子どもたちが将来に夢を持って、それを実現できる社会を創っていきたく考えています。

皆様のご協力をよろしくお願い致します。

山口県知事 **村岡 嗣政**
(やまぐち子育て連盟キャプテン)

地域・家庭・企業での取組を紹介

地域

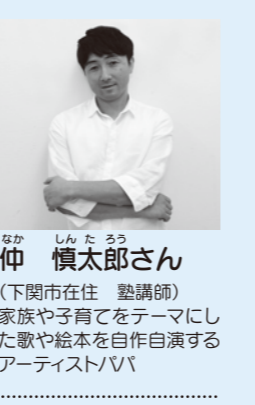
いわくに親子広場実行委員会の皆さん

松田 洋子さん(写真中央)
(岩国市在住 子育て県民運動地域コーディネーター)

家庭

妻の職場復帰をきっかけに、1歳半の娘の保育園の送迎など、入浴以外の育児もするようになりました。お母さんには、お父さんに育児をするチャンスを与えてほしい。そして、お父さんは、子育てに向き合してほしい。向き合えば腹が立つこともあります。そういうことも全部さらけ出した付き合いの中で、子どもと心がつながっていくと思います。言葉だけではなく、態度でも愛情を示す子育ては、究極のコミュニケーションだと思います。

仲 慎太郎さん
(下関市在住 塾講師) 家族や子育てをテーマにした歌や絵本を自作自演するアーティスト/VJ



いわくに親子広場実行委員会の一員として、未就園児などの親子を対象に、日本の季節や行事を楽しむ親子広場を定期的に開催しています。また、企業にご協力いただき、フロアを借りて、不定期に親子広場を開催しています。

現在の活動は岩国市の旧市内が対象ですが、今後は活動範囲を広げ、子育て支援者の育成やサポートなどのほか、地域コーディネーターとして、子育て支援者のネットワーク作りを行っていきたく思います。

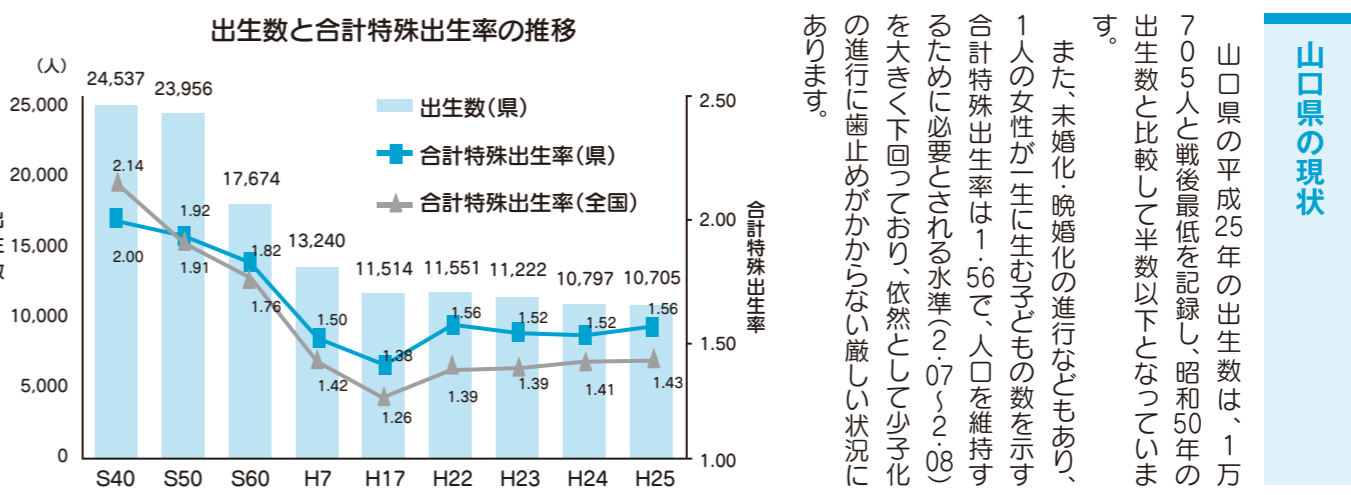
企業

株式会社西京銀行では、従業員が出産後も安心して仕事を続けられるよう、育児・介護休業法の規定よりも充実した育児休業制度を導入するほか、さまざまな取組を行っています。

このような子育てを応援する取組が認められ、今年5月に長野県で開催された子育て同盟サミットで「子育て応援企業賞」を受賞し、また、8月には「やまぐちイクメン応援企業宣言制度」の第1号登録事業者となりました。

◆**取組紹介(出産祝い)**
第1子………5万円
第2子………10万円
第3子以降……100万円

「子育て応援企業賞」授与式で知事と記念撮影する平岡英雄(ひらおか ひでお)西京銀行取締役頭取



開催まであと1年 **第28回全国健康福祉祭やまぐち大会**



ねんりんピックおいでませ!山口2015

会期:平成27年10月17日(土)~20日(火) 参加予定人数:延べ約50万人(観客含む)

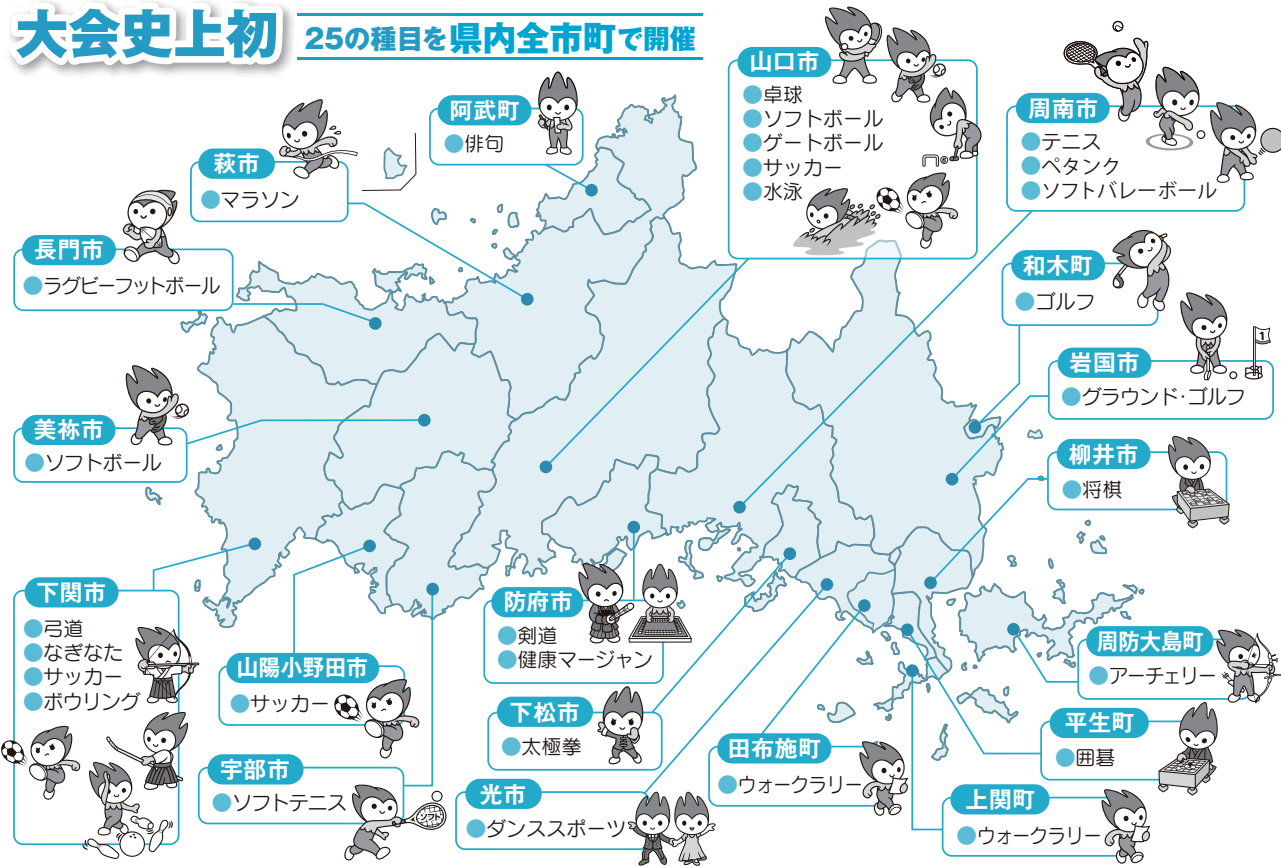


ねんりんピック熊本2014総合開会式

ねんりんピックは、60歳以上の方々を中心として、あらゆる世代の人たちが楽しみ、交流を深めることができる健康と福祉、スポーツと文化の総合的な祭典です。

やまぐち大会では、「おいでませ! 元気な笑顔 ゆめ舞台」をテーマに、山口県から全国に“元気と笑顔”を広げる大会を目指します。県民の皆さんの心のこもったおもてなしで大会を成功させましょう。

大会史上初 25の種目を県内全市町で開催



大会で力を発揮しよう!

※平成28年4月1日時点で60歳以上の方が対象。



大会期間中は山口きらら博記念公園などで、あらゆる世代の方たちが楽しめるイベントを開催します。また、大会ボランティアの募集や大会前のクリーンアップ運動なども行う予定にしています。皆さんの参加をお待ちしています。

観戦や関連イベントに行こう!

美術展へ作品を出品しよう!

※大会期間中、山口きらら博記念公園で開催。
※平成28年4月1日時点で60歳以上の方が対象。



お問い合わせ先 ●大会全般について——— 県ねんりんピック推進室 ☎083(933)4805 **ねんりん2015** 検索
●選手での参加や美術展への出品について— 県長寿社会課 ☎083(933)2782

県の主な取組

「結婚」をサポート

○出会いの場の提供

結婚に向けた男女の出会いの場を提供する「やまぐち結婚応援」の取組を進めています。

イベント情報など、詳しくは県のホームページをご覧ください。



検索

やまぐち結婚応援団
県でも未来課
☎083(933)2754

「妊娠・出産」をサポート

○不妊治療への支援

不妊治療にかかる費用の一部を助成するほか、不妊専門相談センターで不妊に関する相談に応じます。

不妊専門相談センター
(県立総合医療センター内)
☎083(933)2211
受付日時
毎日9時30分~16時
(祝日・年末年始を除く)

なお、平成28年度から、国の制度改正に伴い、特定不妊治療(体外受精・顕微授精)費用助成制度の対象範囲が変わります。助成内容など、詳しくは県のホームページをご覧ください。

山口県母子保健ガイド

検索

県健康増進課
☎083(933)2947

周産期医療体制の充実強化

県立総合医療センター内の総合周産期母子医療センターを中心として、周産期支援コーディネーターによるNICUなどの長期入院児への支援を行うなど、周産期医療体制を充実強化します。



NICU(新生児集中治療室)

県地域医療推進室

☎083(933)2961

「子育て」をサポート

○夫の育児参加の促進

「イクメン(仕事も育児も)お父さん」の育児手帳を配布することにより、妻の妊娠中など、早い段階からの夫の育児参加を促進します。

階からの夫の育児参加を促進します。

※育児手帳は、12月から母子手帳と一緒に配布するほか、県ホームページからもダウンロードできます。



絵本の読み聞かせ

県でも未来課

☎083(933)2754

小児救急医療電話相談の充実

夜間、子どもが急な病気やけがをした際に、看護師や小児科医が症状に応じて適切な助言を行う電話相談を実施しています。

10月から相談時間を延長しましたので、医療機関を受診しづらきか迷うなど、お困りの際はご利用ください。

小児救急医療電話相談

#8000(短縮ダイヤル)
☎083(921)2255
受付日時
毎日19時~翌日0時

県地域医療推進室

☎083(933)2961

「子育て」への加入

子育て支援施策に意欲的に取り組む県で構成される「子育て同盟」に、山口県も5月に加盟しました。

同盟では、現場の声を生かした子育て支援、少子化対策などを地方から発信しています。6月16日には、国に対して少子化対策に係る緊急提言を行いました。



子育て同盟ステッカー ※協賛事業所は、ステッカーが目印です。

子育て同盟

県でも未来課
☎083(933)2754

子育て中の女性等

再就職支援

再就職を希望する子育て中の女性などを支援しています。キャリアアップセッション、県内企業での職場体験研修、職場実習等の再就職実践研修、託児付きの職業訓練 など

県労働政策課
☎083(933)2221


県からのお知らせや募集、催しなどの情報をお届けします。

いんぷお山口


Information YAMAGUCHI

※はお問い合わせ先、はお申し込み先を表しています。
 ※催しの日時や会場などは変更される場合があります。
 ※詳細な情報までは記載できませんので、詳しくはお問い合わせください。
 ※市町によって配布日が異なるため、一部既に終わった催しなどがある場合がありますので、ご容赦ください。

メールマガジン「山口きらめーる」
 山口の魅力やお得な情報が満載！




タイムリーな情報は
 県広報広聴課 Facebook で！



おいしい「やまぐちブランド」を食べちゃろう！ 「真ふぐおぼろ昆布刺し」

「ふぐの女王」ともいわれる「真ふぐ」。
 「真ふぐおぼろ昆布刺し」は、下関で水揚げされた真ふぐを、おぼろ昆布で締めた風味豊かなふぐ刺しです。天然の活真ふぐのみを使用し、弾力と鮮度の良さが自慢の逸品です。



お知らせ

新たに「山口ふるさと大使」を委嘱しました

県では、山口県のPRにご協力いただける本県ゆかりの著名な方に「山口ふるさと大使」を委嘱しています。今回、新たに12人・1グループを委嘱しました。

氏名等	職業等
庵野 秀明	監督・プロデューサー
入山 アキ子	演歌歌手
大谷 晋二郎	プロレスラー
きただに ひろし	アニメソング歌手
品川 能正	脚本家・演出家
田中 陽子	サッカー選手
長州 力	プロレスラー
豊饗 隆太	大相撲力士
藤田 三保子	女優・シャンソン歌手・画家
豊真将 紀行	大相撲力士
前田 吟	俳優
山口活性学園	アイドルグループ
YKBX (横部 正樹)	ディレクター・アートディレクター

(五十音順・敬称略)

県広報広聴課 ☎083(933)2566

山口ふるさと大使

個人事業税(後期分)の納付をお願いします

個人事業税は、個人で事業を営んでいる方に課税される税金です。
 対象となる方は、11月中旬にお送りする納付書により、納期限までに納めていただきますようお願いいたします。
 ◆納期限(後期分) 12月1日
 県税事務所

空き家相談窓口をご利用ください

きらめき住まいづくりセンターに、「空き家相談窓口」を設置し、空き家の利活用や維持管理方法、老朽化対策など、所有者からの空き家に関するさまざまな相談をお受けしています。
 きらめき住まいづくりセンター ☎083(932)6800
 山口市葵2丁目5-69(県実行舎2階)
 開館時間:13時~16時
 休館日:毎週水、日曜日

おいでませ山口! UJIターナー就職説明会を東京で開催します

県外に進学した学生や、山口県内での就職を希望する求職中の方を対象に、県内企業の採用担当者や面接官と直接面談できる就職説明会を開催します。
 ◆会場 ふるさと回帰支援センター(東京都)
 ◆日程 11月22日 12時30分~15時30分
 やまぐち定住支援センター ☎083(976)0277

ふるさと山口企業合同就職説明会を開催します

高等学校や大学などを来春卒業予定の方や求職中の方を対象に、県内企業の採用担当者や面接官と直接面談できる就職説明会を開催します。
 ◆会場 山口グランドホテル(山口市)
 ◆日程 12月18日
 ◇高校生 10時~12時
 ※学校を通じて事前申し込みが必要です。
 ◇学生(高校生以外)・一般 10時~12時30分[第1部] 13時30分~16時[第2部]
 県若者就職支援センター ☎083(976)1145

募集

里親を募集しています

さまざまな事情により、家庭での養育が受けられない子どもを、家族の一員として迎え入れ、温かい愛情をもって育ててくださる里親を募集しています。
 ※詳しくはお問い合わせください。
 県子ども未来課 ☎083(933)2744
 県児童相談所

世界スカウトジャンボリーダンスコンテスト参加チームを募集します

世界スカウトジャンボリー公式ソングに合わせて踊ってみませんか。
 ◆応募資格 県内に在住・在学・在勤の方
 ◆出場人数 1チーム5人以上
 ◆募集期限 12月25日(必着)
 ※詳しくはお問い合わせください。
 県世界スカウトジャンボリー開催支援室 ☎083(933)4771

中高一貫教育を行う県立中等教育学校と県立中学校の生徒を募集します

◆入学定員
 ・県立下関中等教育学校(下関市) 120人
 ・県立高森みどり中学校(岩国市) 40人
 ◆出願期間 1月5日(日)~8日(月)迄
 ◆試験日 1月17日(日)
 ※応募資格や願書の請求方法など、詳しくはお問い合わせください。
 県立下関中等教育学校 ☎083(266)4100
 県立高森みどり中学校 ☎0827(82)3234
 県高校教育課 ☎083(933)4636

催し

イベント	日時・会場	内容	お問い合わせ先
やまぐち元気フェア	11月16日(日) 10時~15時 アクティブやない、パタフライアリーナ(柳井市)	健康づくりをテーマとした講演、歯の8020運動表彰式、健康相談・体験コーナー など	県健康増進課 ☎083(933)2950
きらら浜ミニジャンボリー	11月24日(日) 10時~15時 山口きらら博記念公園多目的ドーム(山口市)	ジャンボリー体験、山口活性学園などによるステージイベント、ワールドフォードの販売 など	県世界スカウトジャンボリー開催支援室 ☎083(933)4795
共生社会推進フェスタ2014(県障害者芸術文化祭、人権作文コンテスト)	12月1日(日)~5日(金) 9時~16時 山口県庁1階(山口市)	県障害者芸術文化祭応募作品(絵画、写真等)の展示	県障害者支援課 ☎083(933)2765
	12月7日(日) 10時~16時 山口県教育会館(山口市)	表彰式、入賞作品(絵画、写真等)の展示、音楽・ダンスの上演 など	

県立施設ガイド

※◎は18歳以下の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在籍の方などは無料です。

展覧会	施設	期間	料金・お問い合わせ先
泥象 鈴木 治の世界 —(使う陶)から(観る陶)、そして(詠む陶)へ— 消えた雲 1982年 撮影:尾見重治	県立萩美術館・浦上記念館(萩市)	11月1日(日)~12月23日(日)	観一般 1,000円(800円)、70歳以上・学生800円(600円)◎ ※()内は前売りおよび20名以上の団体料金です。 休 毎週月曜日(11月3日、24日、12月22日は開館) 観 ☎0838(24)2400

クイズ 発見やまぐち プレゼント


今回の特集2で紹介した、来年開催する「ねりんピックおいでませ! 山口2015」の開催月は、次の3つのうちどれでしょう。
 ①9月 ②10月 ③11月

正解者の中から抽選でねりんピックの大会マスコット「ちよるる」のぬいぐるみを5人の方、やまぐちブランド「真ふぐおぼろ昆布刺し」ミニセットを5人の方、「泥象 鈴木 治の世界—(使う陶)から(観る陶)、そして(詠む陶)へ—」の招待券をペアで10組の方にプレゼントします。
 応募方法:クイズの答え、いずれか希望の商品名、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌の感想を記入し、はがき、ファクスまたはEメールでご応募ください。なお、応募していただいた個人情報は、商品の発送とアンケートの集計以外には使用しません。

送り先:〒753-8501(住所不要)
 山口県広報広聴課
 「発見やまぐち11月号」係
 FAX) 083(933)2598
 Eメール) kohoshi@pref.yamaguchi.lg.jp
 締め切り:11月28日(金)(必着)
 当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。
 8月号の正解は「① 約6,866億円」、9月号の正解は「② 6強」でした。

県政だより

土砂災害警戒区域等の確認をお願いします

8月6日に岩国市、和木町で土砂災害が発生し、8月20日には広島市で大規模な土砂災害が発生しました。
 県では、災害に備えるため、ホームページに「山口県土砂災害ポータル」を公開し、土砂災害に関する危険箇所や気象・防災情報を掲載しています。また、市町では「土砂災害ハザードマップ」を作成し、各家庭に配布しています。
 土砂災害から身を守るため、お住まいの地域の土砂災害警戒区域や避難場所、避難経路などを再確認されるとともに、日頃から気象情報に注意し、早め早めの避難を心掛けましょう。

 各市町のハザードマップ
 県砂防課 ☎083(933)3750

●本誌へのご意見、ご感想をお寄せください。県政へのご意見、ご要望などもお待ちしております。
 ●ご意見などをお寄せいただいた方の個人情報は、山口県が責任を持って管理します。
 県ホームページ <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/>
 県携帯サイト <http://mobile.pref.yamaguchi.lg.jp/>

県人口・世帯数 (平成26年9月1日現在)
 人口/1,409,241人(対前月比711人減) 男/665,093人・女/744,148人 世帯数/602,269世帯

県政ワンショット

8月23日 JR山口線が全線で運転を再開



昨年7月28日の大雨災害により一部区間が不通となっていたJR山陰本線および山口線。8月10日の山陰本線に続いて、山口線も全線で運転を再開しました。県ではこれを契機に、11月30日まで、島根県やJR西日本などと連携して、「山口線・山陰本線全線運転再開キャンペーン」を展開しています。

8月26日 「島づくり未来ミーティング in 六連島」を開催



村岡知事が離島を訪問し、住民と直接意見交換を行う「島づくり未来ミーティング」を六連島（下関市）で開催しました。村岡知事は、農村公園や花き栽培ハウスなどの現地視察を行った後、六連島と蓋井島の代表者と、離島の抱える課題や振興方策などについて意見交換を行いました。

9月4日 「美食王国やまぐち」創作料理発表会を開催



「美食王国やまぐち」親善大使であるフレンチの巨匠ピエール・ガニエール氏による創作料理発表会を、同氏のレストラン（東京都）で開催しました。料理は、アマダイや剣先イカ等の県産食材をふんだんに使用し、お招きした各界の著名人や料理・旅行雑誌などを通じて、山口の「食」の魅力を全国に発信しました。

9月9日 「山口の食と日本酒フェア in 台湾」を開催



県が参画する「やまぐちの農林水産物需要拡大協議会」では、県産農林水産物の輸出拡大を図るため、台北市（台湾）で「山口の食と日本酒フェア in 台湾」を開催しました。村岡知事は、県産の食材や日本酒の魅力を台湾のメディアや企業関係者にアピールするなど、積極的にトップセールスを行いました。